

【SxS UDF Driver リリースノート】

SxS UDF Driver Ver 5.3.0 の Windows 版をリリースします。

【Ver5.3.0 で追加された項目】

- ・ 114GB 以上のファイルを書き込めない不具合を改善しました。

【動作環境】

この SxS UDF Driver Ver 5.3.0 は下記の環境で動作確認済です。

- ・ 対応 OS
 - Windows 10 Pro 64 bit 22H2 ESU ※
 - Windows 11 Pro 64 bit 25H2, 24H2
 - ※ Microsoft 社から提供される Windows 10 の拡張セキュリティ更新プログラム (ESU) の購入が必要です。
- ・ メモリー
 - 4GB 以上
- ・ HDD (空き容量)
 - 500MB 以上

ご注意： この動作環境は、すべてのコンピューターに適用されるものではありません。

【SxS UDF Driver の WindowsPC へのインストール方法】

- ・ 新規インストールでない場合、必ず、Windows の「プログラムと機能」または「アプリと機能」より、旧バージョンをアンインストールして下さい。
- ・ SxSUDFDriver_5_3_0_win.zip を解凍して、SxSUDFDriver_5_3_0_win.exe を実行してください。
順次表示されるインストーラーの指示に従って操作すると、SxS UDF Driver がインストールされます。
設定情報を確実に反映するため、インストール後、OS の再起動をお願いします。

【使用上のご注意】

- ・ マシン環境の設定
 - ドライブの正常動作の妨げになる可能性がありますので、電力モードはハイパフォーマンスをお勧めします。もしくは、一時的に自動スリープを解除した状態でご使用ください。
- ・ メディアの使用について
 - OS が SxS メモリーをマウントする前に、SxS リーダーライター機器からメディアを取り出したり、アプリケーションで操作を行なったりすると、コンピューターが不安定になる場合があります。
 - また、OS の起動条件によっては、本製品ではなく、OS 標準の UDF ドライバが適用されてしまう場合があります。
例) UDF フォーマット済 SxS メモリーを挿入した SxS Reader/Writer を PC に接続したまま、OS を起動した場合
OS 標準の UDF ドライバが適用されると、SxS メモリーのデータ転送速度が明らかに遅くなります。
この場合は、一旦、SxS Reader/Writer を PC から外して、OS を再起動してください。

・ Memory Media Utility を使用する場合

Memory Media Utility V5.3.0(Win) をご使用になる場合は、この SxS UDF Driver V5.3.0(Win)をインストールする必要があります。

・ SxS メモリーカードを SxS Reader/Writer“SBAC-T40” もしくは ExpressCard スロットに挿入して使用する場合
別製品である、SxS Device Driver V3.1.0(Win)を下記より取得し、インストールして下さい。

<https://www.sony.jp/xdcam/download/>
